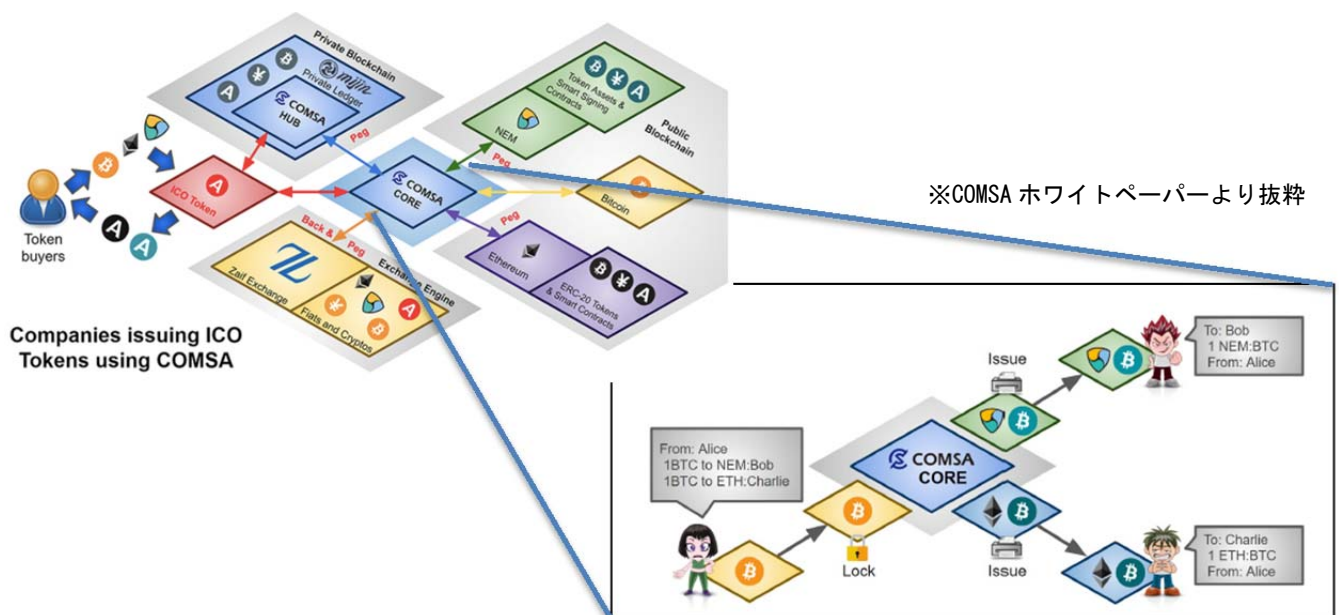


総合 ICO プラットフォーム「COMSA (コムサ)」における 『COMSA CORE』 および 『COMSA HUB』 を テックビューロホールディングス株式会社と共同で開発

当社は、テックビューロホールディングス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：朝山 貴生、以下「テックビューロホールディングス」）が推進する ICO ソリューション COMSA の開発パートナーを務めております。ICO ソリューション COMSA は自らのトークンセールを実施し、8,800 万 US ドルを超える調達額を達成いたしました。

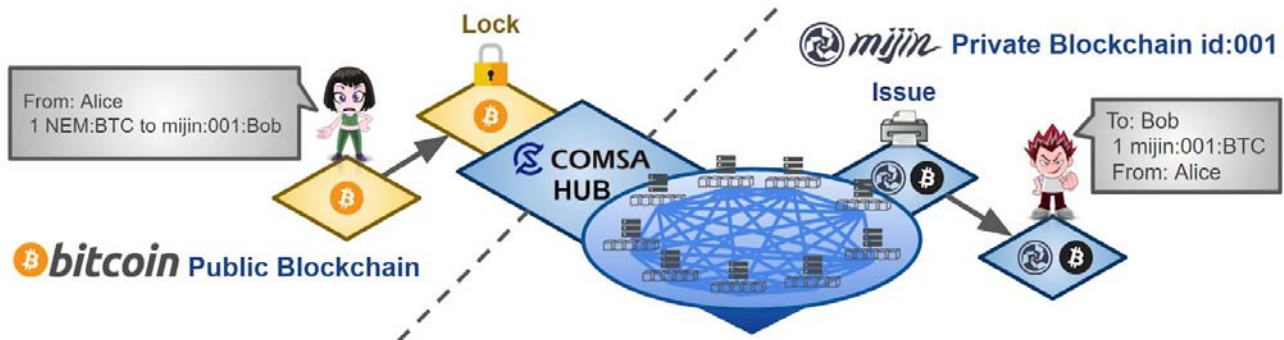
当社は 2017 年 10 月に COMSA の開発プロジェクトに参画し、CMS トークン発行及び管理における、Ethereum（イーサリアム）上のコントラクト開発に携わりました。今回は COMSA ソリューションの中核である『COMSA CORE』および『COMSA HUB』の開発をテックビューロホールディングスと共同で行います。当社としましては、仮想通貨及びブロックチェーン技術の市場成長に重要な役割を担うべく、引き続き COMSA プロジェクトに積極的な関与をしていく方針です。さらに、ブロックチェーン技術を活かした開発や研究につきましても継続的に行ってまいります。

『COMSA CORE』は、テックビューロホールディングスの独立したサービスとして、NEM、Bitcoin、そして Ethereum のブロックチェーン間でトークンのペッグと制御を司り、複数の暗号通貨間でそれぞれの価値をトークンに変換し、その総量をコントロールする役割を果たします。



『COMSA HUB』は、mijinプライベートブロックチェーンのライセンスホルダーに提供され、パブリックブロックチェーン上のマスターアカウントと内部のプライベート勘定との間でトークンの残高をコントロールするソフトウェアです。

※COMSA ホワイトペーパーより抜粋



■「COMSA」とは ～2018年2月3日付、テックビューロ プレスリリースより～

「COMSA」は、実ビジネスにおけるブロックチェーン技術の導入を支援する「ICO総合プラットフォーム」です。企業のICOによる資金調達と企業の持つアセットのトークン化技術、仮想通貨取引所「Zaif」、そしてプライベートブロックチェーン「mijin」による内部勘定技術をワンストップのソリューションとして提供する、世界でも唯一の総合プラットフォームです。

■「ICO」とは ～2018年2月3日付、テックビューロ プレスリリースより～

ICOとは「Initial Coin Offering（イニシャル・コイン・オファリング）」の略であり、企業等が電子的にトークン（デジタルアセットや仮想通貨などの総称）を公衆に販売することで、資金調達を実施することをいい、トークンセールと呼ばれることもあります。ICOにおいて発行されるトークンは、日本においては資金決済法上の仮想通貨に該当するものとして取り扱われ、これを不特定の者に販売する行為は地方財務(支)局への登録が必要になります。なお、「トークン」の法的性質はその内容に応じて個別に検討され、これが有価証券（特に、集团的投資スキーム）とみなされる場合には、金融商品取引法が適用されることになります。



COMSA公式ウェブサイト：<https://comsa.io/>

以上

<本件に関するお問い合わせ先>
株式会社カイカ
TEL 03-5657-3000